

静岡海岸堤防だより『防ぐ！』

静岡海岸津波対策工事を6月中旬から着手します！（詳細は裏面）

静岡県では、第4次地震被害想定において推計された被害をできる限り減らすため、「地震・津波対策アクションプログラム2013」を策定しました。

この基本理念は、人命を守ることを最も重視しながら、被害を最小化する「減災」です。

◎基本目標は、3本柱

「地震・津波から命を守る」「被災後の県民生活を守る」「迅速かつ着実に復旧、復興を成し遂げる」

◎静岡県が掲げる重点施策 → 津波対策！

対策区分	取組内容
津波を 防 ぐ	海岸堤防等の津波対策施設の整備を進め、津波浸水域や浸水深の減少、避難時間の確保を目指す
津波から 逃 げる	津波浸水域にいる全員が、迅速に適切な避難行動を取ることを目指す
津波に 備 える	津波避難場所の空白地域を、解消することを目指す

レベル1の地震・津波

本県がこれまで地震被害想定の対象としてきた東海地震のように、発生頻度が比較的高く（駿河・南海トラフでは約100～150年に1回）発生すれば大きな被害をもたらす地震・津波



**津波対策施設の整備
（ハード対策）**

レベル2の地震・津波

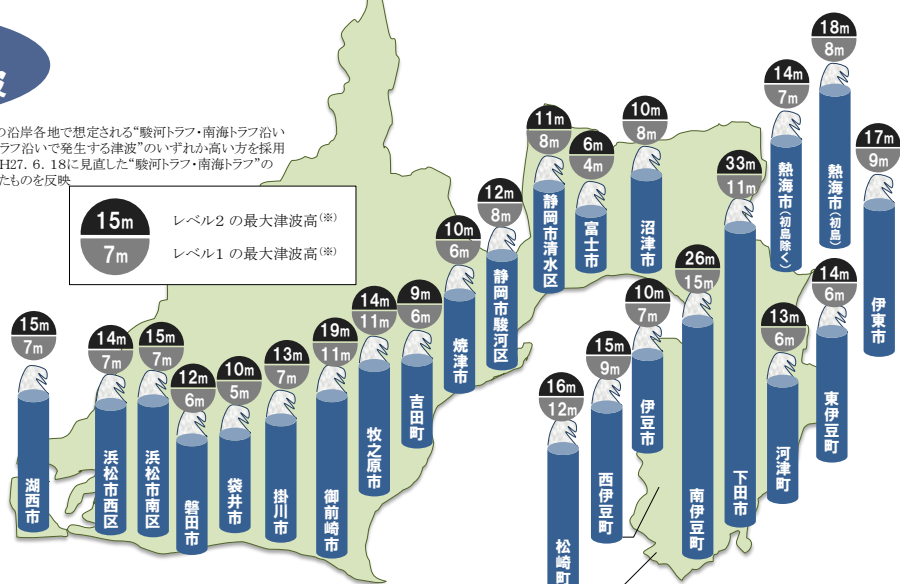
内閣府から示された南海トラフ巨大地震のように、発生頻度は極めて低い、発生すれば甚大な被害をもたらす、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波



**多重防御で対応
（ハード対策＋ソフト対策）**

静岡県で 予想される津波

（※）最大津波高は、市区町内の沿岸各地で想定される“駿河トラフ・南海トラフ沿いで発生する津波”と“相模トラフ沿いで発生する津波”のいずれか高い方を採用
（※）レベル1の最大津波高は、H27. 6. 18に見直した“駿河トラフ・南海トラフ”の地震モデルをもとに算出したものを反映



第4次地震被害想定に対する静岡海岸堤防の整備方針

**駿河区では、レベル1の津波に対して
海岸堤防を海拔+8.5mに嵩上げ整備します。**

静岡海岸津波対策工事（中島地区）

■工事概要

堤防嵩上げ工事

◆工事期間

平成28年6月中旬

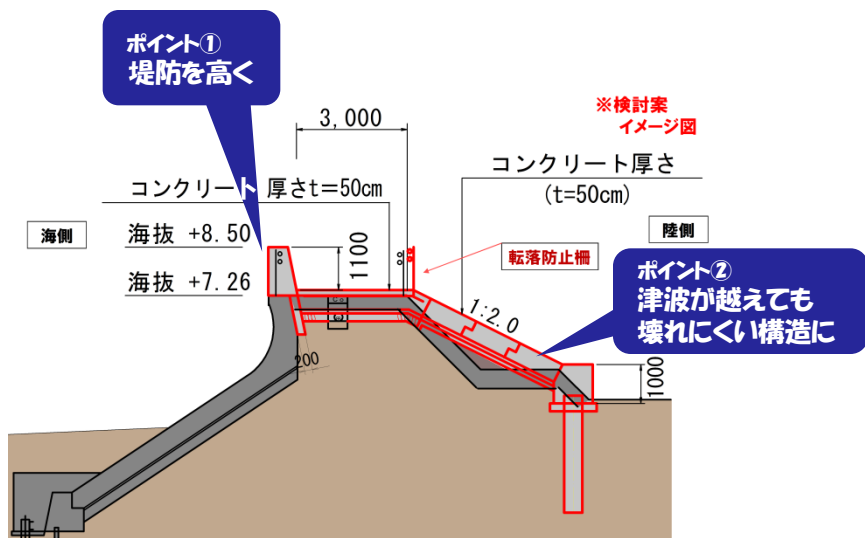
～平成28年10月下旬(予定)

◆工事箇所

中島浄化センター
多目的広場裏 L=73m

◆施工業者

静和工業(株)静岡支店
(TEL054-287-3568)



【対策の内容】

■工事期間中の道路交通規制ならびに車両搬入路について

【道路交通規制】

太平洋自転車道の終日全面通行止について

工事期間中、中島中学校南からロプタ静岡(フットサル場)東側市道までの間、太平洋自転車道を終日全面通行止とします。道路利用される方は、(国)150号等に迂回されますようお願いします。



【車両搬入路】

工事期間中、
中島浄化センター東側市道を工用車両搬入路として使用いたします。

工事車両等の安全運転を徹底し、地域住民に配慮して走行するようにいたしますので、ご協力をお願いします。



静岡県静岡土木事務所

問い合わせ先: 工事第1課 (TEL 054-286-9331)

ホームページアドレス: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-850/index.html>



皆様へのお知らせ

- 今後も静岡海岸堤防だより「防ぐ！」で、工事進捗状況を提供します。
- ホームページに、最新の状況を掲載していきます。



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部